

## 平成25年度施策評価調書

整理番号	18
評価担当課	市民部環境生活課

### 1 施策の名称等

施策名(基本事業)	冬期の交通安全の確保		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
	主要施策	5	交通安全

### 2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	幼児から高齢者まで、啓発・教育活動を行い市民の交通安全を図り、安全安心な市民生活を確保する。
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	交通安全運動は、街頭啓発、広報活動を重点に取り組んでいます。
施策の課題	交通安全運動は、街頭啓発、広報活動を重点に取り組んでいますが、関係機関・団体・市民が一体となり、高齢者対策や冬期対策など、本市の地域特性に応じた交通安全対策が必要です。

### 3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H22	H23	H24	目標年度 (年度)
冬の交通安全運動啓発・教育活動	冬の交通安全啓発・教育活動参加者数	目標値				
		実績値	315	474	629	
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

### 4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
A	交通安全の啓発には街頭啓発、広報活動を中心とした地道な活動が必要であり、継続した取り組みを進めている。また、年々運動への参加者が増えている。	A:計画目標に向けて順調に推移 B:計画目標に向かって概ね順調 C:計画目標に向けて進捗はやや遅れている D:計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

引き続き市及び関係機関・団体・地域との役割分担による、交通安全運動が必要と考える。

6 外部評価の意見等

冬期の高齢者による自転車利用について危険なので利用しないような呼びかけ活動も行ってほしい。

7 2次評価の意見等

関係機関・団体・地域との役割分担による交通安全運動の推進が活発に行われており、今後も継続した取り組みが必要である。

8 施策を構成する事務事業

(1)H24年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H24決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	交通安全推進事業	冬の交通安全運動期間に合わせた安全啓発・教育活動の実施	12,093	a	a	a	a	a	A		

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)